



岡山県高P連会報

第72号

contents

高P連会長挨拶	1
地区会長挨拶	2,3
県高P連表彰式・総会・研修会	4,5
中四国地区高P連大会（鳥取大会）	6
全国高P連大会（京都大会）	6
県育英会東京寮生募集	6
県教育委員会からのお知らせ	7
生徒総合補償制度	8

発行 岡山県高等学校PTA連合会
事務局 〒700-0824 岡山市北区内山下1-14-19
TEL 086-234-1640 / FAX 086-234-1835
URL <http://www.okayama-koupren.jp>
E-mail okayama_koupren@ybb.ne.jp

2年めに想ふ

岡山県高等学校PTA連合会会長
(岡山地区連合会会長)

福岡 隆



平素より、岡山県高等学校PTA連合会の活動に対しましてご理解ご協力頂いておりますこと厚くお礼申し上げます。

岡山県立岡山大安寺中等教育学校PTA会長の福岡と申します。岡山県高等学校PTA連合会の会長としては6月の総会でご承認頂きました2年連続の会長の拝命となりました。宜しくお願い申し上げます。

3月にリクルートマーケティングパートナーズの「高校生価値意識調査」の発表のなかで、「今の自分は幸せ」との回答が7割強「自分の将来が明るい」との回答が7割弱、との結果。これは進学を希望している高校生の回答ではありますが、7割前後の高校生が現況をHAPPYに感じていること、我々おっさんやおばさん世代よりも高校生はもっと前向きに人生をとらまえているかもしれないという記事に大きく驚かされました。「この国もまだまだ捨てたも

のじゃねえな！」と思えます。他方、HAPPYに感じていない高校生達に、我々は何が出来るのかとも考えてしまいます。おこがましいかも知れませんが、この大きな課題が私たち保護者、そしてPTAに携わる者の永遠の課題なんだろうと思います。

さて、昨年からの1年めは何が何だか、で終わってしまいました。連合会の会長会議や県や市の様々な会議にも出席させて頂きました。するとこんな私でも段々とわかってくるようになりました。

県の「文化庁活動の在り方に関する指針」作成委員会に出席しました。一昨年の運動部の文化出版委員会です。「部活動の改革」。生徒の心身の負担及び教師の勤務負担軽減のために部活動に一定の条件を設けるといふものであります。これにより「運動部」「文化部」供に部活動に一定の方針が生まれました。既にご承知のことと思われませんが中学校、高校、公立、私立問わずこの方針に従って部活動を行うことになりました。特に教師の業務負担軽減については、国の「働き方改革」の一環で、様々な事情を鑑みても待ったなしに改革をしなければならぬ状態です。部活動の軽減が教師に心身の余裕を生

み、本来の業務である授業の準備時間やいじめや問題の対応に時間を割かれるようになるという好循環サークルが発生するようになると思われれます。現実には教員採用試験を受ける学生が大きく減って、一般企業へと流れていきます。このことはすぐに影響はないかもしれませんが、中長期的には将来の中高生に与える影響は小さくないはずだと思います。

高校生もそうですが、特に中学生をお持ちの保護者の皆様にも声を大にしてお伝えしたい。私たち保護者やPTAが、今、出来ることは、この県の方針を理解し、順守しようとする強い気持ちが必要です。誰も抜けがけなしです。このことこそが将来の高校生に残せる大きなレガシーになると思います。では、「いつやるの」「今でしょっ！」前述しました通り、会長も2年めとなりました。全国大会で他県のPTA活動の現状を聞くたびに、岡山でももっと活発な活動が出来ればと考えてしまいます。欲も出てまいります。すぐに何かを変えれるとも、何かを作り出せるとも思ってはおりません。この1年でこれから高校生になる可愛い子どもたちと保護者の皆様のための岡山県高P連としての「希望の轍」をつけていければと思っています。ぜひ皆様のいろいろなご意見もお聞きしたいと思います。この1年は出来るだけいろいろなところに顔を出したいと思っております。では、もう1年間宜しくお願い致します。

PTA活動に感謝

旭東地区連合会会長 松 森 誠 司

本年度、西大寺高等学校PTA会長、旭東地区PTA連合会会長を務めさせて頂くことになり、あらためてその責任の重さを感じております。

また、平素より保護者のみなさまにはPTA活動に對しましてご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

PTA活動の本来の目的は、児童生徒の健全な成長をはかることです。が、われわれ保護者も日々悩み、不安を抱えながら子育てに奮闘しています。PTA活動を通して多くの保護者がお互いの価値観を解消しながら進むべき方向を見つけ出し、家庭の中で実践していると思います。生徒たち、先生方、保護者のみなさん、それぞれが力を合せて支えていくことが、学校

とPTAの活性化に繋がっていくと思っております。

私は、日頃から人のつながりを大切に生活しています。小・中・高とPTA活動を通じて多くの方々と出会い、たくさんの方々ができました。PTA活動を子供からもらったプレゼントだと思いい活動の中で学びと出会いに感謝し、これまでPTAで取り組んできたことを大切にしながら、生涯の宝物として大切にしていきたいと思っております。

今後も社会へ巣立つ子供たちをしっかりとサポートしていきたいながら、皆さんと一緒に旭東地区PTA連合会を盛り上げて行きたいと思っております。引き続きご理解とご支援をよろしくお願い致します。

「チームPTA」の活動で子ども達を守る

備南地区連合会会長 藤 本 誠

本年度、玉野光南高等学校PTA会長、備南地区PTA連合会会長を務めさせて頂くこととなりました。藤本でございます。このような大役を仰せつかり、改めて皆様方のご理解とご協力を賜りながら、「チームPTA」として活動

を推進させて頂くことを目標に、微力ながら子ども達のより良い学校生活の為に、様々な取り組みや活動にチャレンジしていく所存でございます。

さて、近年、子ども達を取り巻く環境が、急速な勢いで、目まぐるしく変化をしています。特に、ここ十数年の間に進化を遂げたSNSが、子ども達の生活環境を一変させていることに、私自身、生活環境の素晴らしい進化を感じる反面、子ども達の生活環境は本当にこれでよいのか、と自問自答することがあります。最近の子ども達の生活環境において、SNSが原因のいじめ問題が増加していることは、皆様もご存じのことでしょう。この問題だけでなく、学校登校拒否問題、自殺問題など様々な問題が日々止めどなく発生し、これらの問題を解決していくには、「チームPTA」の活動を今まで以上ににより進化させ、子ども達に

とって、ベストな活動としていかなければなりません。まずは、学校生活と家庭環境の密な連携体制が、これらの問題の一番の解決策となるのではないのでしょうか。そして、「報告・連絡・相談（ホウ・レン・ソウ）」を主軸とした「チームPTA」の活動を目指していきたいでしょう。

最後に、保護者の皆様方、学校教員の皆様方に「参加して良かった。」と心の奥底から思ってもらえるような「チームPTA」でありたいと願っております。今後とも、ご理解とご協力の程、何卒、宜しくお願い申し上げます。

生活の中で大切にしたいこと

倉敷地区連合会会長 石 田 由記子

本年度、倉敷古城池高等学校PTA会長、倉敷地区高等学校PTA連合会会長を務めさせて頂くことになりました。昨年、PTA役員の方から声を掛けて頂き、軽い気持ちで役員を引き受けた一年後にまさかこのような大役を務めさせて頂くことになるとは思いません。当初はプレッシャーで押し潰されそうな日々でしたが、今は他の役員の方々や先生方にサポートしてもらいながら楽しく活動しています。何もかも初めてでわからないことばかりですが、精一杯務めさせて頂きますので、どうぞ

よろしく願います。今、私たちの生活はITの急速な発展で便利に変化しています。わからないことや困ったことがあれば、何でも検索すれば解決してしまいます。このような時代において、これからは知識だけではなく、オリジナリテイのある発想力や創造力をもった人が求められると思います。そのような力は日々の生活の中で、様々な人との関わりを大切にしながら過ごすことによって身に付いていくと思います。毎日の学校や部活動での経験、友達との関わりのみならず校外で

の様々な方とのふれあいを通し、自分なりに考えて工夫し、相手の気持ちを思いやりながら少しずつ

成長していつてもらいたいと思います。

戸惑いながら

備西地区連合会会長 友 國 康 司

本年度、興譲館高等学校PTA会長、及び備西地区高等学校PTA連合会会長を務めさせていただいております。学校、地区PTA会員の皆様には平素よりPTA活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

私が高校PTAに携わったのは娘の高校入学当初、先輩役員に誘われたのがきっかけでした。それから三年目を迎え、このような大役を頂く事になりました。

「そんな大役できるわけがない。」「何をすれば良いのかわからない。」と、今まで小、中学校のPTAにもまともに関わった事のない私は今もって自分の立場に違和感を持ったままの日々が続いてい

るところです。

その中で、自分自身、何か意義をもつて役職をこなしていかななくてはならないとも感じています。子供のため、学校のために尽力しなくてはという思いはありますが、具体的に在学三年間の中で何を考えて活動すればその一端を担う事になるのか迷いや不安だけで過ぎていきそうです。

保護者の皆様の中には同様の思いでPTA活動に参加頂いている方もおられるかと思えます。私は、与えられた三年間に関われる仲間や先生方に出会えたことや親睦に一つの意義があるだろうと考え、少しでも前向きに残された活動に取り組みたいと考えています。

何か役に立つことが出来るのか

備北地区連合会会長 森 本 好 昭

本年度、総社高等学校PTA会長、備北地区高等学校PTA連合会会長を務めさせていただきま

す。何かとわからないことも多々あり、ご迷惑をおかけすることがないように、努力していきたいと

考えておりますので、何卒皆さま方のご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は、西日本豪雨災害により、岡山県内でも多くの被害がありました。被害にあわれた

方々は、まだ以前のような生活に戻れていないのが実情です。少しでも早く、落ち着いた日々になるように願っています。

災害発生直後から、各地域でボランティアの方々が活動されて、その中には高校生の姿も多くありました。仲間が被災されているからという理由での活動や、少しでも力になれたらという思いから、各地で「心」と「心」が繋がった活動になっていったと思います。

私たちのPTA活動においても、状況等が全く違うので、災害ボランティアと比較するのは甚だ

変化に対応

美作地区連合会会長 橋 野 耕 一

本年度、津山高等学校PTA会長、美作地区連合会会長を務めさせていただきます。

平素より皆様にはPTA活動に多大なご尽力をいただきありがとうございます。

毎日の様にテレビから、ラジオから、新聞からニュースが流れてきています。その一方で、現在の子どもたち、保護者の情報入手手段は、テレビからスマホに変化しています。とりわけツイッター、フェイスブック、インスタグラムを活用しながら情報を入手して、その情報を共有しています。我々保護者の世代は、親からのルール、常識の中で様々な選択をしていた、様な気がします。進路についても、

失礼だと思えますが、学校に通っている子どもたちのために、何か役に立つことがないかという思いを持っていけば、大きな事は難しいかもしれませんが、小さな事からでも何か出来るのではないかと思います。

また、一人では出来ない事でも、色々な方々と相談しながら、そして協力しながら実行していけば、何に対してもやれると信じています。実行する姿を、子どもたちの見本になれるように、日々皆さんと一緒に模索していきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

自分の職業を決める時にも少なからずその影響は受けていたのかもしれない。

しかし、昭和から平成、そして令和の時代、以前のルールや常識は通用しなくなっているのかもしれない。以前は常識だったものが常識になつてきています。その中で子どもたちは進路を選択し、生き方の選択をしていきます。保護者はまだ常識になつていない事柄を認識し子どもたちに伝えていく事が使命になりつつあるのではないのでしょうか。それには子どもたちよりも保護者が新しい事に挑戦していく姿勢が大切だと思います。

岡山県高等学校PTA連合会総会

6月19日（水）ピュアリティまきびにおいて、県内78校のPTA会長と校長が一同に集まり「令和元年度岡山県高等学校PTA連合会表彰式・総会・研修会」を開催いたしました。

福岡隆会長の開会挨拶で始まり、来賓に高見県教育庁教育次長、根石県総務部総務学事課長、藤岡県教育庁高校教育課長、小見山県教育庁生涯学習課長をお迎えし、長年高校PTA活動に尽力された方々へ表彰状（17名）と感謝状（109名）を授与いたしました。



〔高見県教育次長〕

来賓祝辞では、高見教育次長から「学校教育には家庭・地域の協力が不可欠、学校と家庭の架け橋であるPTAの役割はますます重

要になってくる」とのお言葉がありました。

その後議事に入り、30年度事業報告・会計決算報告、令和元年度役員選出・事業計画（案）・予算（案）について協議を行い承認していただきました。



〔浦崎太郎氏〕

引き続きの研修会では、高校と地域社会の連携についての第一人者である大正大学地域構想研究所 浦崎太郎教授をお迎えし、「なぜ今「地域で探究」なのか？」平成と令和の違いを探究」と題してご講演をいただきました。

講演の中で、「これからのAI時代を生き抜くためには、探究する態度や能力の育成が必要である

こと、社会人基礎力を養うためには高等学校における学びが重要であること、また、今後生徒数の減少が見込まれ生徒の確保が大きな課題となる高校も出て来る中で、大人と交流しながら地域をフィールドに活動した高校生が自らの進路を切り拓いていく力を身に付けていることや高校生らとの活動を通して大人も地域も揃って変容していくこと」などの実例を具体的に御紹介いただきました。

表彰受賞者

※表彰状（17名）

敬称略

清水浩史	市川始	浜崎隆也	八幡紀彦	吉井久人	山田宏美	中原佳孝	中村勇	村上礼子	本谷美文	立石理絵	桑田和也	岡本健治	堀賢一
(岡山大安寺)	(岡山芳泉)	(岡山芳泉)	(岡山久)	(岡山白陵)	(倉敷翔南)	(倉敷中央)	(倉敷中央)	(倉敷中央)	(玉島商業)	(鴨方)	(笠岡商業)	(井原)	(矢掛)

※感謝状（109名）

倉永智美	上山広明	高山勲
(総社南)	(岡山県共生)	(岡山県美作)

三浦孝仁	渡部真実	安野省吾	横田寛世	西口伊都子	黒田健介	岡田恵子	日下俊子	伊代智子	鳥山智子	中田鈴奈	板野加洋子	岩崎朱美	嶋池勝一	松崎絹衣	夏目大三	赤松道博	堀江泰恵	塩見理奈	原理恵子	川島聖史	河本美智子	湯浅定彦	筒井寿江	高田充巳	久保晶子	春田公美
(岡山朝日)	(岡山大安寺)	(岡山芳泉)	(岡山芳泉)	(岡山芳泉)	(岡山一宮)	(岡山一宮)	(岡山東商業)	(岡山東商業)	(岡山東商業)	(岡山東商業)	(岡山東商業)	(岡山南)	(高松農業)	(岡山城東)	(岡山城東)	(岡山城東)	(岡山商大附属)	(岡山商大附属)	(岡山商大附属)	(岡山理大附属)	(岡山理大附属)	(岡山理大附属)	(岡山理大附属)	(山陽女子)	(就実)	(就実)

山北中岡黒永河藤森東廣佐前赤妹谷前原岡石内小関長今三馬武松大藤氏為	寺島村本住山村益井谷畑木田松尾本野田本田山小野藤島吉宅場用下川田平房	貴昌孝伊美陽益知知晃香い満り恒憲真由香啓秀兼真裕聖崇剛英佐美修文桂真	妃美子都智子成子子代里み紀子美子織資敏三弓子子文毅子織和美美雄子子	(倉敷工業)	(倉敷中央)	(倉敷中央)	(倉敷古城池)	(倉敷古城池)	(倉敷古城池)	(倉敷古城池)	(倉敷南)	(倉敷南)	(倉敷南)	(倉敷天城)	(玉野商工)	(玉野光南)	(玉野光南)	(倉敷鷺羽)	(倉敷鷺羽)	(倉敷鷺羽)	(玉野鷺羽)	(吉備高原学園)	(岡山学芸館)	(瀬戸南)	(瀬戸南)	(瀬戸南)	(瀬戸南)	(岡山)	(明誠学院)	(明誠学院)	(明誠学院)	(明誠学院)	(就実)	(就実)
-----------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	---------	-------	-------	-------	-------	------	--------	--------	--------	--------	------	------

宮關塚福高湛岡柿白古岡尾鷺横青中宮森伊三川西田永三山西菊山中高末中	本下田見増本原神城崎田藤山井本谷勢嶋上山名後井宅岡田本山見田寫	英勝久祝浩里浩真洋文明佳猪久治憲彰智卓英広美奈由美恵子剛紀陽順俊素智潤	基美江子幸美幸一恵美里武晋美子美男宏子也昭太子美子剛美子子子子子	(新見)	(高梁城南)	(高梁)	(高梁)	(総社)	(岡山龍谷)	(興譲館)	(おかやま山陽)	(おかやま山陽)	(おかやま山陽)	(おかやま山陽)	(金光学園)	(井原)	(井原)	(笠岡工業)	(笠岡工業)	(笠岡)	(笠岡)	(笠岡)	(笠岡)	(玉島商業)	(玉島商業)	(玉島商業)	(川崎大附属)	(倉敷翠松)	(倉敷工業)	(倉敷工業)	(倉敷工業)	(倉敷工業)	(倉敷工業)
-----------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	------	--------	------	------	------	--------	-------	----------	----------	----------	----------	--------	------	------	--------	--------	------	------	------	------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------



〔表彰状授与〕

丸松綱鈴岡難灰早長森磯毛船三綱太	山田島木澤波原瀬谷下田利越井島田	千尚聡貴光幸壮彰真美哲宏茂斉千	加美美史徳恵一郎充伸寿香治康広美幸	(勝田)	(林庭)	(真庭)	(真庭)	(津山東)	(津山商業)	(津山商業)	(津山)	(津山)	(宇治)	(新見)	(新見)	(新見)	(新見)	(新見)	(新見)
------------------	------------------	-----------------	-------------------	------	------	------	------	-------	--------	--------	------	------	------	------	------	------	------	------	------



〔令和元年度役員〕

奥石松	橋森友藤起永	福岡	会長
田森	野本國本塚原	隆	副会長
和由誠	耕好康誠夫朗		
男記司	一昭司(興譲館)		
(津山工業)	(倉敷古城池)		
	(西大寺)		

令和元年度役員

第61回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会（鳥取大会）

令和元年7月12日（金）

鳥取市と日（金）りぎん文化会館において、大会テーマ「ひらけ翼！はばたけ未来！」を



〔鳥取大会実行委員長 開会挨拶〕

立ち応援、親力！」のもと開催され、中国・四国地区の高校から約1,500名の保護者・教職員が集い、本県からは164名が参加しました。

午前中は、開会行事の後、東京大学名誉教授で医学博士の養老孟司氏を迎え「養老流 親と子



〔養老孟司氏〕

の話「たくましく生きる力」と題して講演があり、「自分が身に付けたものだけが財産、これからの激動の時代を生き抜いていく子どもたちを導く私たち親世代がまずは考えないといけないことがたくさんある。」ということをお話いただきました。

午後からは、鳥取県内3校の高校生による活動発表がありました。

た。いずれも素晴らしい見事な熱演ぶり、参加者全員、身近に見る高校生の若さとパワーに圧倒されました。



〔八頭高校書道パフォーマンス〕

その後、研究協議が行われました。広島・岡山・鳥取県3校のPTAが取り組む活動発表があり、その後の質疑応答も活発に行われた。本県からは、山陽女子中・高校の渡邊元会長に研究発表していただきました。最後に、次期開催県となる広島県高P連の伊福会長を始め、会員の皆さんによる「広島へきんさいまつとるけいね」の歓迎の言葉で大会の幕を閉じました。

第69回全国高等学校PTA連合会大会（京都大会）

令和元年8月22日（木）・23日（金）

（金）京都ロームシアター、京都市勧業館みやこメッセを主会場に、全国から1万人を超える参加者があり、岡山県からは153名が参加しました。

来年の全国大会（島根大会）から大会日程や分科会のスタイルが変わり京都大会がその架け橋となるプレ大会であることから、テ

マを「KY0から！未来を拓く！受け継ぎ、創る新たなストーリー」とされました。開会式典に続き優良PTA文部科学大臣表彰・全国会長表彰の授与が行われ、その後6つの会場に分かれての分科会となりました。分科会は今までのPTA活動報告から開催地実行委員会が企画した4課題と協賛企業による2課題との初めての試みでしたが、いづれの会場の参加者も熱心に聞き入っていました。



〔京都大会実行委員長 開会挨拶〕

2日目の記念講演では「学校教育・家庭教育に思うこと」を演題に日本電産（株）代表取締役会長であり京都先端科学大学の運営する学校法人永守学園理事長の永守重信氏の講演がありました。大学には3つの問題があるということ、1英語がしゃべれない。2専門教育ができていない。3人間教育（礼儀、作法）ができていないなど、ユーモアを交え年齢を感じさせない迫力あるトークで会場を沸かせられました。

閉会式では大会旗が来年度開催県の大屋光宏島根大会実行委員長に手渡され、来年の盛会を祈念いたしました（2年8月20・21日松江市外で開催）

〔優良PTA文部科学大臣表彰〕

山陽学園緑会

〔全国高P連会長表彰〕

*個人

浜崎 隆也 氏

（岡山芳泉高校前PTA会長）

吉井 久人 氏

（岡山白陵高校前PTA会長）

*団体

瀬戸南高校PTA

総社南高校PTA



〔受賞者の皆様〕

●全国単位PTA広報紙展示
*県立玉野光南高校「光南」
*県立林野高校「林野」

岡山県育英会東京寮 寮生 募集



交通：JR品川駅まで徒歩10分
寮費：月額3万6千円（朝夕2食付）
応募資格：県内居住世帯で東京周辺の大学に新入学予定の男子
問合せ：（公財）岡山県育英会 ☎（086）226－7598

県教育委員会からのお知らせ

知っていますか？

起立性調節障害

お子様にこんな様子はありませんか？

- ・朝起こしてもらっているのに記憶にない。
- ・布団から出てもボーっとして着替えない。
- ・午前と午後で反応が異なる。
- ・朝気分が悪い、朝ご飯を食べられない。
- ・体がだるい、疲れがとれない。 など

そんな時には、こちらで確認！

＜Q&A方式で分かりやすく解説＞

- ▼基本的理解
- ▼学校編
- ▼家庭編

＜適切な支援に向けて＞

- ▼チェックシート
- ▼医療機関
- ▼教育相談窓口

ずる休み？

ちがいます！

なまけ？

さぼり？



OD : Orthostatic Dysregulation

起立性調節障害 対応ガイドライン

知っていますか？
思けやサボりではないけれど、
学校に行けない
子どもたちがいることを...



平成31(2019)年3月
岡山県教育委員会

【ご案内】

OKAYAMAスマホサミット2019 成果報告会

主催 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽新聞社

期日 令和元年11月2日(土) 12:30～16:30

会場 岡山大学創立五十周年記念館

定員 300名(先着順・定員になり次第メ切ります)

当日の内容(予定) ※ 内容については予告なく変更する場合があります。

- 参加児童生徒が作成した啓発教材の紹介
- 取組事例の優秀作品の発表と表彰
- 小・中学生部会、高校生部会、保護者部会の報告
- 参加者によるパネルディスカッション



＜このページに関する問い合わせ先＞
岡山県教育庁義務教育課
生徒指導推進室
Tel 086-226-7589

ご加入の保護者の皆さまへ

重要保険金請求、
忘れていませんか？今からでも
ご請求できます!!岡山県高等学校PTA連合会
生徒総合補償制度

(学生・こども総合保険)

こんなときにお役に立ちます。

■さまざまなケガを補償

生徒の不慮の事故によるケガを24時間365日補償します。

- 通学途上(自転車、徒歩、バス、電車等)のケガ
- 体育授業中やクラブ活動中のケガ
- 学校外での日常生活(ご家庭内、スポーツやレジャー中等)でのケガ

■賠償責任

生徒およびご家族が過って他人に
ケガをさせたり、他人の財物を壊して、
法律上の損害賠償責任を負われた場合

■学資費用

生徒の扶養者が偶然な事故で
亡くなったり、重度後遺障害が生じて
扶養できなくなった場合

※具体的な補償内容は、プランごとに異なります。詳しくはパンフレットをご覧ください。

※上記補償内容については、主な場合を記載しております。具体的な内容については、岡山県高等学校PTA連合会のホームページをご覧ください。
頂くか下記お問い合わせ先までお問い合わせください。

生活サポートサービス

ご相談無料

日常生活に役立つさまざまなサービスを電話にてご利用いただけます。学生・こども総合保険など*にご加入のお客さまと
その同居のご家族の方専用サービスです。 *詳しくは、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

健康・医療

- 健康・医療相談
- 医療機関総合情報提供 等

介護

- 介護に関する情報提供
- 介護に関する悩み相談 等

暮らしの相談

- 暮らしのトラブル相談
- 暮らしの税務相談

情報提供・
紹介サービス

- 子育て相談(12才以下)
- 暮らしの情報提供 等

□ 三井住友海上ホームページの「健康・介護ステーション」でも健康・医療、介護に関する情報をご提供します。

*サービス受付のご利用時間・電話番号(通話料無料)は、ご加入後にお届けする加入者証の案内などをご覧ください。 *お使いの電話回線により、
ご利用できない場合があります。また、ご利用は日本国内からに限りです。 *本サービスは、引受保険会社の提携サービス会社にてご提供します。
海外に関するご相談など、ご相談内容によってはご対応できない場合があります。 *本サービスは予告なく変更・中止する場合がありますので、
あらかじめご了承ください。

お問い合わせは

引受幹事保険会社

三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店 岡山第一支社
〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL 086-225-0835
取扱代理店: MS中国株式会社 岡山支店
〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL 086-221-2576

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
Chubb損害保険株式会社

事故の際のご連絡先

24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」
0120-258-189(無料)

事故は いち早く

ご連絡の際は、「岡山県高等学校PTA連合会の学生・こども総合保険に加入しています」という旨をお申し出ください。

保険金の請求に関するお問い合わせ 三井住友海上火災保険株式会社 関西傷害疾病第二保険金お支払いセンター
TEL 06-6229-2628 月曜日から金曜日(祝日除く) 9:00~17:00